

しろいし移住交流アソシエイト（白石市地域おこし協力隊）募集要項

1. 募集背景



白石（しろいし）市は、宮城県の南端に位置し、東西の蔵王連峰と阿武隈山系に囲まれた盆地のほぼ中央に市街地が広がり、7割を山林が占める自然豊かな場所です。市の中心部にシンボルタワー「白石城」があり、市内を流れる清流「白石川」から引いた堀割と呼ばれる水路が網の目状に通っており、歴史と水音が響く城下町として四季のイベントやお祭りが開催されています。また、宮城

の玄関口として、新幹線「白石蔵王駅」まで東京から2時間弱、仙台市・福島市といった中核都市へのアクセスも50km圏内にあり、交通の要衝として発展してきました。

しかし、人口は減少傾向で、ここ数年は毎年約500人程度の転出超過となっており、現在の人口は34,543人（平成30年3月末日）です。平成30年に実施した市民アンケートでは、「今後も住み続けたい」と答えたのは、30歳代で15%、20歳代では11%という結果を踏まえると、今後さらなる若者の転出が懸念されています。

そこで、白石まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、移住相談や交流スペースによる人のネットワークづくりを目的に平成30年5月に駅前通りの空き店舗をリノベーションした白石市移住交流サポートセンター「109-one（トークワン）」を開設しました。また、白石地区（センター敷地内）と小原地区というロケーションの異なる場所に整備した無料のお試し住宅による移住体験が可能となりました。さらに、「109-one」を活動拠点とする移住定住コーディネーターと地域おこし協力隊が開設と同時に着任し、現在は、地域活動に関わる地元のリーダーとの交流や空き家のリノベーションに興味のある大学生とつながって活動しています。

今後は、移住希望者それぞれが思い描くライフスタイルを尊重し、最適な居・職・住を共に考える「移住・定住の総合窓口」。ここに来ればおもしろい出会いがある、新しい何かが動き出す、そんなワクワクが生まれる「移住者と地域の交流の場」。白石に何度も訪れたい、関わり続けたい、そんな想いが醸成されるきっかけをつくり、白石のファンを増やす「交流人口・関係人口の増」。この3つの目標を掲げて、「109-one」を核とした人のつながりと新たな視点と発想力を活かして、地域課題の解決や地域の価値を創り出す原動力となる地域おこし協力隊の仲間を募集します。

2. 業務内容

白石市では、拠点施設である「109-one」や「お試し体験住宅」の整備、首都圏における移住フェアの開催、定住に向けた若者のイベント等の事業を展開していますが、施設の利用率は低く、首都圏等の移住希望者に届くような効果的なアプローチができていないと感じています。今回着任する地域おこし協力隊には、「移住者と地域の交流の場」、「交流人口・関係人口の増加」に向けた企画と実施に主体的に取り組んでもらいます。

〔主な活動内容〕

- ◇自身のスキルや経験を活かした地域おこし活動の企画と実施
- ◇プレイヤー同士の橋渡し等、地域活動の促進
- ◇生活における実体験やまち歩きを通じた地域の魅力等の情報発信
- ◇白石のファンづくりにつながる企画と実施
- ◇高校生、大学生といった若者の地域活動の支援
- ◇「109-one」「お試し住宅」の利用促進につながる活動

〔求める人物像〕

- ◇白石の暮らしを楽しみながら、柔軟な発想と感性を持ってまちの魅力の発掘、情報発信に意欲的に取り組むことができる方
- ◇SNS等の情報発信ツールの効果的な活用ができる方（写真撮影やホームページ制作などの経験があると理想的です。）
- ◇企画・提案、プロジェクト管理・遂行のいずれかの業務経験がある方
- ◇地域活動のプレイヤーをはじめ住民と積極的にコミュニケーションを図り、良好な関係を築くことができる方

3. 募集対象

- ①年齢概ね20歳以上35歳以下の方
- ②申請時に三大都市圏及び都市地域等に居住（住民票がある）している方で、採用後に白石市に住民票を異動し居住できる方
※住所に関する要件が複雑ですので、事前にお問い合わせください。
- ③心身ともに健康で、地域活性化に向け意欲的に活動できる方
- ④普通自動車免許を取得し、日常的に運転できる方（AT限定可）
- ⑤前職でパソコン（ワード、エクセル、パワーポイント等）の業務経験がある方
- ⑥日常的にSNS（Facebook、Twitter、Instagram等）を活用している方
- ⑦地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

4. 募集人数

1名

5. 勤務地

白石市移住交流サポートセンター（白石市字東小路109-1）

6. 勤務時間

週30時間（原則、週5日、1日当たり6時間勤務となります。）

7. 雇用形態・期間

雇用関係 あり

身分 白石市の非常勤特別職員（地方公務員法第3条第3項第3号）

期間 雇用開始よりその属する年度の3月31日まで（活動などを確認のうえ、最長3年まで更新できます。この場合、原則として年度単位での延長となります。）

8. 報酬

月額170,000円

9. 待遇・福利厚生

- ①社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入します。
- ②住居は隊員と市が協議し、原則、市が借り上げた住居を無償貸与しますが、家賃は45,000円を上限とします。また、引越の経費、光熱水費等は自己負担となります。
- ③活動に使用する車両やパソコンは市が貸与します。車両は、休日等の業務日以外でも活動に資するための使用は可能です。
- ④活動時間外での副業は可能です。なお、事前に申請が必要です。
- ⑤地域おこし協力隊の活動につながる研修への参加に係る旅費及び負担金については、予算の範囲内で市が負担します。
- ⑥その他活動に必要な作業服、消耗品、出張旅費などについても、予算の範囲内で市が負担します。

10. 起業支援

◇空き店舗等対策事業補助金

新規出店のため空き家・空き店舗改装に要した費用の1/3を補助します。補助上限は50万円です。

◇任期終了翌年に市内で起業する場合、起業に要する経費に対して100万円を上限に補助金を交付する予定です。

◇起業、創業セミナーを開催する予定です。

11. 募集説明会

募集にあたり、下記のとおり募集説明会・個別相談会と現地見学・説明ツアーを開催します。

実施詳細、申込方法などは市のホームページ等で、後日お知らせします。

◇募集説明会・個別相談

○第1回

日時：平成30年12月15日（土） ①14:00～ ②16:00～

場所：パソナグループ本社ビル（東京都千代田区大手町2-6-2）12階 ホワイエ

○第2回

日時：平成31年1月19日（土） ①10:00～ ②14:00～

場所：パソナグループ本社ビル（東京都千代田区大手町2-6-2）12階 ホワイエ

○第3回

日時：平成31年1月26日（土） ①10:00～ ②14:00～

場所：パソナグループ本社ビル（東京都千代田区大手町2-6-2）12階 ホワイエ

1 2. 応募方法等

(1) 受付期間

平成30年12月6日(木)～平成31年2月6日(水)

(2) 応募方法

特設募集ホームページ (<https://shiroishi-city-project.com/>) より仮エントリーしてください。仮エントリー受付後、応募用紙をメールで送付しますので、下記により本エントリーの手続きをしてください。

(3) 提出書類

- ① 白石市「地域おこし協力隊」応募用紙
- ② 応募レポート
- ③ 住民票抄本(平成30年11月以降に発行されたもの)
- ④ 普通自動車運転免許証の写し(両面)

※①、②は自筆またはPC入力が可能です。

(4) 申込方法

(3)の提出書類を下記提出先に持参または郵送してください。

※郵送の場合、受付期間の最終日までに到着したものに限り受け付けます。

当日消印有効ではありませんので、ご注意ください。

1 3. 選考方法

(1) 書類選考

応募用紙及びレポートの記載内容で書類選考を実施します。選考結果は、応募者全員に文書で通知します。

(2) 現地ツアー

平成31年2月15日(金)～16日(土)

平成31年2月23日(土)～24日(日)

※書類選考通過者には、どちらかに都合がつく日程で参加してもらいます。

なお、食事代は自己負担となります。

(3) 最終選考

事業プレゼンテーション審査と面接試験を行います。

日程は、平成31年3月9日(土)を予定、会場は白石市内となります。

詳細については、書類選考通過時、または現地ツアーの際にお知らせします。

なお、面接会場までの交通費は自己負担となります。

1 4. 提出・問い合わせ先

〒989-0292 宮城県白石市大手町1番1号

白石市市民経済部企業立地定住促進課 渡邊勝広・佐藤広崇

TEL:0224-22-1327 FAX:0224-22-1451

E-mail:kiritu@city.shiroishi.miyagi.jp

URL:<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp>